

KD-HCR

高透明塩ビ 再剥離糊付き

(株)協同制作
東京都荒川区西日暮里1-62-21
TEL 03-3805-2501

■製品仕様

サイズ : 1,370mm×30m
紙 管 : 3 インチ
離型紙 : フィルムセパ/背面マットコート処理 厚み 100 μ
基 材 : ポリ塩化ビニル 厚み 90 μ
粘着剤 : アクリル系透明糊・再剥離 厚み 25 μ
接着力 : ステンレス板/180度 Peel 初期値→13.1N/25mm 貼付後 24 時間→15.4N/25mm
ホールタック : No.12 (J DOW 法)
保持力 : ステンレス板 ズレなし (mm/3,600 秒)
耐候性 : 1 年耐候 (印刷なしの状態)

※弊社試験結果に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

■特徴

- ・透明度が非常に高く、ウィンドウサインに最適です。
- ・各種プリンターへの適性が高く、高濃度印字などインク塗布量の多い出力にも対応します。
- ・再剥離タイプの粘着剤を使用しており、剥離の際に粘着剤が残りにくい仕様となっております。
- ・粘着剤にも紫外線吸収剤を入れており、ガラスの内貼りでも UV カットが可能。
- ・PET100 μ の剥離フィルムを使用しており、高濃度印字の際にも波打ち現象を軽減します。
- ・剥離フィルムの背面にマットコート処理を施しており、搬送時の安定性に優れます。

■推奨ラミ

NHF-750G 高透明アクリルラミネートフィルム/グロス

NHF-238G 高透明 PET ラミネートフィルム/グロス

■耐候性について

本製品に推奨オーバーラミネートで加工を施し、日本国内の標準的な環境下で垂直面にて施工した場合、下記の耐候性を有しています。

推奨ラミ NHF-750G 耐候性 2~3 年

推奨ラミ NHF-238G 耐候性 1 年

(注意事項)

- ・耐候性の数値に関しては促進試験の結果によるものであり、保証年数ではありません。
- ・施工方法や使用環境により、数値よりも短くなる場合があります。
- ・インクの耐候性は種類ごとに異なりますので、各プリンタメーカーにお問い合わせください。

■取り扱いの注意点

- ・インクジェットプリンタ・インク及び出力時の作業環境（気温や湿度）により出力条件が異なります。テストプリントでご確認の上、ご使用ください。
- ・メディアをセットする際に、印字面に直接触れないようにしてください。皮脂等の付着により発色に悪影響を及ぼす場合があります。取り扱い時には手袋等のご使用をお勧め致します。
- ・万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しましては材料のみお取替えいたします。出力費・施工費などのクレームに関しては負いかねますので予めご了承の上、ご使用ください。
- ・印字後は十分に乾燥時間を取ってください（推奨 48 時間以上）。乾燥させる際はメディアを広げた状態で放置してください。長尺品の場合は、印刷面に離型紙に接触しないようにし、できるだけ緩く巻いて、印刷面が外気に触れて乾燥を促進するようにしてください。雨の日など湿度の高い環境では、除湿するなどの対応策をお願いします。乾燥不良の場合、フィルムの収縮や接着力不足などの危険性があります。更にはラミネートフィルムの粘着剤に悪影響を及ぼす場合があります。
- ・表面が平滑であり、脱脂、汚れの除去が行われている場合のみ施工可能です。下地の状況により水清掃、IPA（イソプロピルアルコール）等での清掃を行ってください。
- ・被着体が 10℃以下の場合は、十分な接着力が得られませんのでご注意ください。
- ・結露しやすい場所（ウィンドウ等）では、十分な接着力が得られない場合がございます。

■施工不可の下地種類

- ・下記下地への施工は接着不足や気泡の発生などの問題が起きるのでお控えください。
ポリカーボネート、FRP、ウレタン、ポリプロピレン、ポリエチレン、シリコンコーキング、ゴム、大理石、コルゲート、コンクリート等の粗面、テント地、FF シート

■再剥離性能について

- ・本製品の粘着剤は再剥離性能を有していますが、使用期間・状況・剥離方法などにより剥離性能は変化します。下地に粘着剤を残りにくくするには、加熱をしながらゆっくりと剥がしてください。
- ・また、下記下地への施工は再剥離性能を有しません。
ポリ塩化ビニルフィルム、塩化ビニル板、プライマーを塗布した下地

■保管、その他

- ・高温多湿での保管は避け、開封後はできるだけ早めにお使いください。
特に高温多湿環境で長時間保管されると、フィルム表面の艶感に悪影響を及ぼすことがあります。
- ・フィルムは紙管に巻いた状態で宙吊りにして保管してください。
- ・製品につきましては、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
- ・本製品説明書に用いている数値は、いずれも保証値ではありません。
- ・使用後の廃材は産業廃棄物として処理してください。